

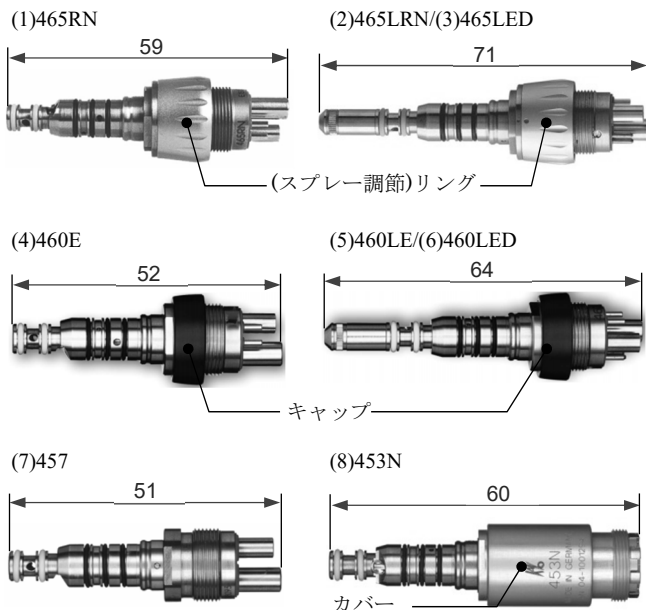
機械器具 61 歯科用ハンドピース
管理医療機器 歯科用ガス圧式ハンドピース 40958000
特定保守管理医療機器 マルチフレックス カプリング

【禁忌・禁止】

高圧蒸気滅菌、超音波洗浄は行わないこと。[機器の損傷防止]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観及び寸法 (単位: mm)



	タイプ	ライト	逆止弁	ホール数	コネクション	スプレー調節リング
(1)	465RN	無	有	4	スタンダード	有
(2)	465LRN	有	有	4	スタンダード	有
(3)	465LED	有	有	4	スタンダード	有
(4)	460E	無	有	4	スタンダード	無
(5)	460LE	有	有	4	スタンダード	無
(6)	460LED	有	有	4	スタンダード	無
(7)	457	無	無	4	スタンダード	無
(8)	453N	無	有	3	ボーデン	無

2. 作動・動作原理

カプリングには作動用の圧縮空気 (ドライブエア)、切削部を冷却するための冷却水、及び冷却水をスプレー状に噴霧するためのスプレーエアが歯科用ユニット等から供給される。これらは本製品に接続された歯科用ガス圧式ハンドピースに供給される。

3. 電氣的定格

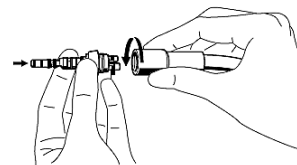
・465LRN、460LE (ハロゲン)	・465LED、460LED (LED)
推奨電圧: DC 3.4 V	推奨電圧: DC 3.2 V
電圧範囲: DC 3.0~3.6 V	電圧範囲: DC 3.0~3.35 V
最大電流: 120 mA	最大電力: 2.5 W

【使用目的又は効果】

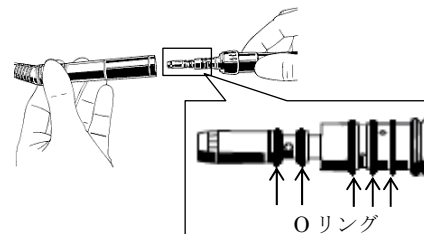
圧縮空気を回転に変更することにより、歯科用バー、リーマ等の回転器具を駆動すること。

【使用方法等】

1. 外表面を消毒する。
2. 本品をタービンホースにねじ込み、専用工具を用いて確実に締め付ける。



3. ハンドピースを本品に合わせ、回しながら「カチッ」という音がして固定されるまで差し込む。



4. ハンドピースを軽く引っ張り、本品に確実に固定されていることを確認する。
5. ハンドピースへ歯科用バーを取り付ける等、必要な準備を行う。
6. 接続している歯科用ユニット等の電源を入れ、目的の処置を行う。スプレー調節リングのあるカプリングでは、リングを操作してスプレー水量を調節する。
7. 使用後は、本品を把持し、ハンドピースを回しながら引抜く。
8. タービンホースから外し、消毒剤を含ませた布で拭き取る。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- ・接続可能なタービンホース、ハンドピースについては、製造販売業者に確認し、指定の機器以外への接続はしないこと。
- ・ハンドピースを取り付ける前に、Oリングに劣化や破損などの異常がないか再確認すること。
- ・使用中は、適切な作動圧であることを随時確認すること。
- ・使用中にリング/キャップ/カバーに触れないようにすること。カプリングがタービンホースから外れ、事故が生じる可能性がある。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・使用中に、本品、あるいは併用機器にわずかでも通常以外の音や振動等の異常が感じられた場合は、直ちに使用を中止すること。
- ・落下させるなど強い衝撃を与えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン、を含んだ空気などにより悪影響の生じる恐れのない場所に保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃 (運搬時を含む) など安定状態に注意すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・一週間以上使用しないで、再度使用する時は、使用前に機器が正常且つ、安全に動作することを確認した上で使用すること。

2. 輸送・保管環境

温度： -20℃～70℃
 湿度： 5%～95%（結露なきこと）
 気圧： 700 hPa～1060 hPa

3. 耐用年数

日常点検を適切に行い、製造販売業者による定期点検を受けた場合に限り、製造の日から7年間とする。

下記消耗品が損傷、破断したときは、新品と交換すること。

〈消耗品リスト〉

1	Ｏリング 大
2	Ｏリング 小
3	Ｏリング（ライトカバー用） （465LRN/465LED/460LE/460LED）
4	ライトカバー（465LRN/465LED/460LE/460LED）
5	パッキン 6 ホール（465LRN/465LED/460LE/460LED）
6	パッキン 4 ホール（465RN/460E/457）
7	LED ランプ
8	ライトバルブ

交換時期は使用条件により異なる。

【保守・点検に係る事項】

詳細は取扱説明書を参照のこと。

- ・本品は高圧蒸気滅菌ができないため、消毒用アルコールなどを含ませた布で拭き取ること。
- ・Ｏリングの潤滑にワセリンやグリスを塗布しないこと。
ランプの交換はランプが十分に冷えていることを確認してから行うこと。
- ・日常点検は必ず行い、異常が発見された場合は直ちに製造販売業者に連絡のこと。
- ・製造販売業者による定期点検を受けること。

〈日常点検事項〉

	項目	頻度
1	外部の変形などの異常の有無	使用前後
2	ハンドピースとの接続	
3	注水量・水漏れ	
4	注水量の調節（465RN/465LRN/465LEDのみ）	
5	Ｏリングの欠損又は損傷、劣化など	
6	ライトの点灯 （465LRN/465LED/460LE/460LED/のみ）	

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

* 製造販売業者：カボブランメカジャパン株式会社
 製造業者：カボデンタル社（KaVo Dental GmbH）
 国名：ドイツ（Germany）